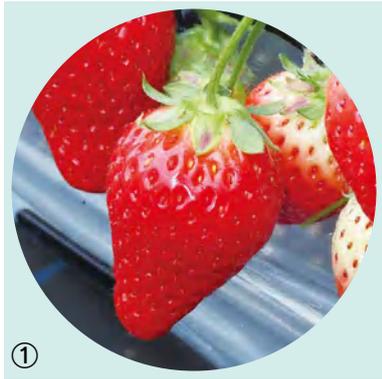


要 覧

OUTLINE



大分県農林水産研究指導センター
Oita Prefectural Agriculture, Forestry and Fisheries Research Center

大分県農林水産研究指導センター

Oita Prefectural Agriculture, Forestry and Fisheries Research Center



センターの役割

当センターは、「ニーズ」「スピード」「普及」の行動指針のもと、時代の変化とマーケットに対応し、産地と担い手の技術を革新するための研究開発に取り組んでいます。

また、開発した技術の現地移転や技術研修等の開催、農畜林水産物における病気や害虫等の発生予察・防除対策等の指導を行っています。

組織体制は、センター本部と4研究部・5グループの10所属からなり、研究対象に適した環境の県内9市に所在しています。

また、現場ニーズに即した課題を効率的に実施するため、内部評価・外部評価を実施し、課題を厳選するとともに、研究期間も原則3年間とすることで、研究のスピード化を図っています。

試験研究の行動指針

現場ニーズの把握

試験研究に対する要望を、生産者、生産者会、関係機関などから広く募集するとともにホームページでも受け付けています。

また、現地調査や指導を通じ、研究員が直接現場にある課題を拾い上げています。

スピード感のある取り組み

選択と集中の考えのもと、取り組む課題数は概ね130課題、研究期間は原則3年としています。

研究成果の迅速な普及

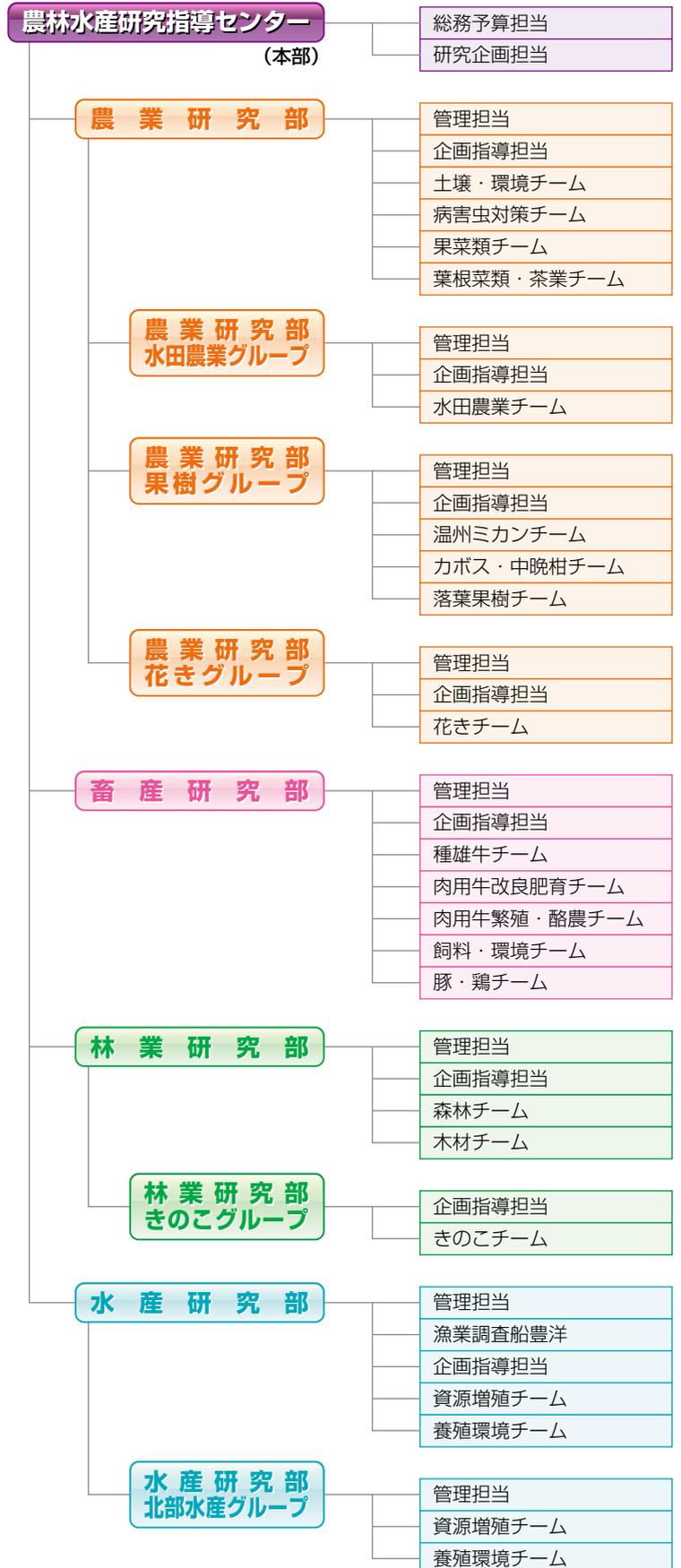
普及指導員と連携し専門的なプロジェクトチームで技術支援を行うほか、研究員が直接指導するなど、研究成果の迅速な普及を図っています。

また、ホームページやマスコミを通じて、研究成果を広く公表しています。

センター本部の業務

- 予算、執行管理
- 研究課題の募集・決定・進行管理
- 課題評価、成果公表
- 知的財産権の取得・保護
- 研究員の資質向上、人材育成
- 産学官交流・連携促進

組織の概要



農林水産研究指導センター研究部・グループの沿革と所在地

沿革

農業

明治7年11月に初代大分県知事が大分町府内に第一勸業場を設置し、これが農業研究の始まりでした。明治41年大分町東新町の「農事講習所」、大正13年大分市荏隈の「農事試験場」を経て、昭和25年に「農業試験場」となりました。その後、昭和41年には、各部門を三重町と宇佐町の2カ所に統合した「農業技術センター」となりました。

畜産

明治39年に県産牛馬の改良増殖を目的に大分郡西大分町に「種畜場」の仮厩舎を設置し、同年に直入郡久住町に移転しました。昭和28年には「久住種畜場」、昭和44年には「畜産試験場」となりました。

大正12年に大分市大字永興に「種畜場大分分場」が設置され、同年に養鶏部が、昭和3年に種豚部が設置されました。その後、平成3年に畜産試験場の中小家畜部として統合されました。

林業

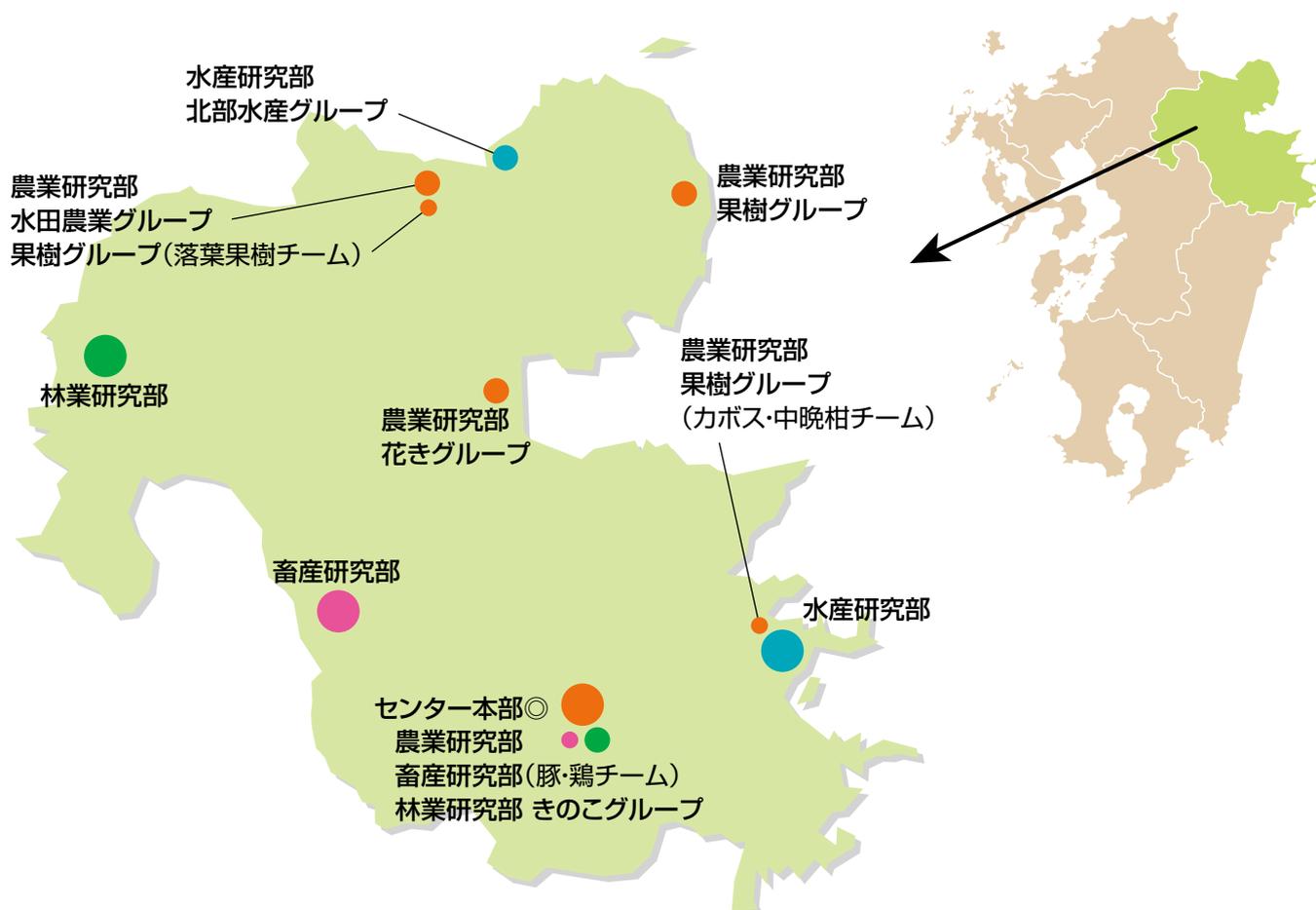
昭和23年に日田市大字田島に林業試験場が設置され、昭和47年に日田市大字有田に移転しました。平成元年にきのこ部門は「きのこ研究指導センター」（大野郡三重町）として独立・移管されました。

水産

明治33年に大分市に「水産試験場」が設置され、昭和20年に臼杵市に移転しました。昭和26年には呉崎村（現豊後高田市）に「浅海漁業研究所」が、昭和42年には安心院町に「内水面漁業試験場」が設置されました。平成8年にはこれら各試験場を統合した「大分県海洋水産研究センター」となりました。

総合化

平成17年に農、畜、林、水の各研究機関を統合した「農林水産研究センター」となり、平成22年に指導を強化し「農林水産研究指導センター」に再編しました。





農業研究部

Agricultural Research Division

(豊後大野市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 土壌・環境チーム
- 病害虫対策チーム
- 果菜類チーム
- 葉根菜類・茶業チーム

農業研究部の主な業務

- 土壌改良・施肥改善技術、地域資源活用技術、スマート農業技術、農産物の品質評価技術
- 病害虫の発生予測・防除技術、安全安心農業技術
- イチゴの品種育成・選定、安定生産技術
- トマト・ピーマン等の品種選定、栽培技術
- ネギ・イモ等の露地野菜の安定生産技術
- ドリンク茶の安定生産を支える省力化技術
- 農業に関する研修及び現地指導



▲イチゴ「大分6号(ベリーツ)」における炭酸ガス局所施用試験



▲クリップメーターによる果実硬度の測定



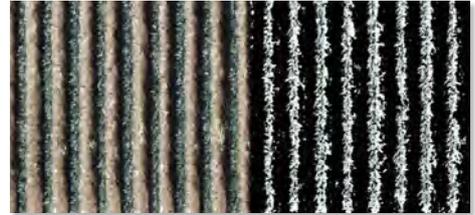
▲AIによる茶の萌芽日特定技術の開発



▲白ネギにおける施肥方法の検討



▲白ネギでのドローン防除試験



▲二酸化処理した白ネギの空撮画像 (左：元画像 右：二酸化処理画像)



農業研究部 水田農業グループ

Paddy Agriculture Group

(宇佐市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 水田農業チーム

水田農業グループの主な業務

- 稲・麦・大豆の品種選定
- 稲・麦・大豆の栽培技術、優良種子生産
- 水田農業に関する研修及び現地指導



▲本県オリジナル焼酎用大麦トヨノホシとトヨノホシを原料とした焼酎



▲麦生育期間中の堆肥散布技術の確立



▲水稻高温耐性品種「なつほのか」の選定



▲なつほのか



▲ヒノヒカリ



農業研究部 果樹グループ

Fruit Tree Group

(国東市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 温州ミカンチーム
- カボス・中晩柑チーム(津久見市)
- 落葉果樹チーム(宇佐市)

果樹グループの主な業務

- 温州ミカンの優良系統の選抜、栽培技術
- カボス・中晩柑等の育種、優良系統の選抜、栽培技術
- ナシ・ブドウ等の優良系統の選抜、栽培技術
- 果樹病害虫の発生予察・防除技術
- 果樹に関する研修及び現地指導



▲ハウスミカンの垣根仕立て栽培



▲種なしカボス「大分果研6号」



▲ナシの改良流線型仕立栽培



農業研究部 花きグループ

Floriculture Group

(別府市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 花きチーム

花きグループの主な業務

- 花き類の育種、優良系統の選抜、栽培技術
- バイオテクノロジーを活用した品種・農業技術開発
- 花きに関する研修及び現地指導



▲日本一の生産量を誇るホオズキ



▲輪ギクの突然変異育種個体



▲大分県オリジナル花きヤマジノギク



(竹田市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 種雄牛チーム
- 肉用牛改良肥育チーム
- 肉用牛繁殖・酪農チーム
- 飼料・環境チーム
- 豚・鶏チーム(豊後大野市)

畜産研究部の主な業務

- 種雄牛の造成・管理、精液供給
- 肉用牛の育種改良、肥育技術
- 肉用牛の繁殖技術、乳用牛の飼養技術
- 飼料生産技術、放牧技術、家畜環境対策
- 豚・鶏の改良、飼養技術、豚の凍結精液供給・受託製造
- 畜産に関する研修及び現地指導



▲ 種雄牛「安白清」の現場後代検定牛 (A5等級 BMS.No12)



▲ ゲノム育種価を活用した種雄牛「安白清」



▲ 光線(LED照明)管理による効率的人工授精法の確立



▲ 高能力牛や稀少な血統構成を持った牛の体内受精卵の採卵



▲ 早期出荷(短期肥育)のための肥育技術実証試験



▲ 周年親子放牧の現地実証



▲ 「おおい冠どり」の系統維持及び増殖



林業研究部

Forestry Research Division

(日田市)

- 管理担当
- 企画指導担当
- 森林チーム
- 木材チーム

林業研究部の主な業務

- 育種・育林技術、病虫獣害対策技術
- 木材乾燥技術、木材の材質・強度性能評価
- 森林・林業・木材に関する研修、指導



▲ エリートツリー等優良スギ品種の選抜



▲ 県産材を活用した建築用材の実大強度試験



▲ 早生樹造林地における獣害対策試験



林業研究部 きのことグループ

Mushroom Group

(豊後大野市)

- 企画指導担当
- きのこチーム

きのこグループの主な業務

- きのこの育種、栽培技術、病害虫防除技術
- きのこと類に関する研修及び現地指導



▲ 乾シイタケ新品種の育成



▲ 気候変動に対応した 原木シイタケ栽培技術の開発・普及



▲ 低コスト菌床シイタケ栽培技術の開発



水産研究部

Fisheries Research Division

(佐伯市)

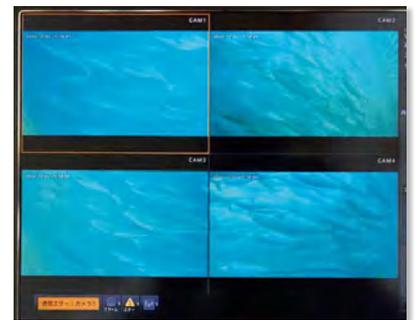
- 管理担当
- 漁業調査船豊洋
- 企画指導担当
- 資源増殖チーム
- 養殖環境チーム



▲資源量調査で採集したマアジ卵と仔魚



▲ブリの種苗生産（親魚からの採卵）



▲次世代養殖技術開発（水中映像）

水産研究部の主な業務

- 水産資源の評価、漁海況調査、魚介類の種苗生産及び放流技術開発
- 養殖衛生管理技術開発・指導、海洋環境監視、有害プランクトン（赤潮・貝毒）被害防止技術開発、ブランド魚創出・品質管理支援、次世代養殖技術開発
- 水産に関する研修及び現地指導

管轄エリア

〔海面〕豊後水道

〔内水面〕佐伯市・臼杵市・津久見市



水産研究部 北部水産グループ

Northern Fisheries Group

(豊後高田市)

- 管理担当
- 資源増殖チーム
- 養殖環境チーム

北部水産グループの主な業務

- 魚介類の種苗生産・放流技術、資源管理、漁場造成技術
- 藻類の増養殖技術、疾病対策技術、環境保全、赤潮被害防止技術
- 疾病対策技術、環境保全、赤潮被害防止技術
- 水産に関する研修及び現地指導

管轄エリア

〔海面〕瀬戸内海

〔内水面〕水産研究部管轄外



▲ヒジキ人工種苗ロープの開発



▲マガキのシングルシード種苗生産技術の開発



▲アユ資源の適切な管理や利用に向けた分布調査

農林水産研究指導センター研究部・グループ連絡先

農林水産研究指導センター	〒879-7111	豊後大野市三重町赤嶺2328-8	a15082@pref.oita.lg.jp
総務予算担当		TEL 0974-28-2073	FAX 0974-28-2052
研究企画担当		TEL 0974-28-2074	
農業研究部	〒879-7111	豊後大野市三重町赤嶺2328-8	a15083@pref.oita.lg.jp
管理担当		TEL 0974-22-0670	FAX 0974-22-0675
企画指導担当		TEL 0974-22-0671	
土壌・環境チーム		TEL 0974-28-2072	
病害虫対策チーム		TEL 0974-28-2078	FAX 0974-22-0940
果菜類チーム		TEL 0974-28-2081	
葉根菜類・茶業チーム		TEL 0974-28-2082	
農業研究部 水田農業グループ	〒872-0103	宇佐市大字北宇佐65	a15084@pref.oita.lg.jp
管理担当		TEL 0978-37-1141	FAX 0978-37-0036
企画指導担当		TEL 0978-37-1160	FAX 0978-37-1898
水田農業チーム			
農業研究部 果樹グループ	〒873-0511	国東市国東町小原4402	a15085@pref.oita.lg.jp
管理担当			
企画指導担当		TEL (代)0978-72-0407	FAX 0978-72-3402
温州ミカンチーム			
カボス・中晩柑チーム	〒879-2413	津久見市大字津久見浦3456	
		TEL 0972-82-2837	FAX 0972-82-5322
落葉果樹チーム	〒872-0103	宇佐市大字北宇佐65	
		TEL 0978-37-0149	FAX 0978-37-1437
農業研究部 花きグループ	〒874-0844	別府市大字鶴見710-1	a15086@pref.oita.lg.jp
管理担当			
企画指導担当		TEL (代)0977-66-4706	FAX 0977-67-5218
花きチーム			
畜産研究部	〒878-0201	竹田市久住町大字久住3989-1	a15087@pref.oita.lg.jp
管理担当		TEL 0974-76-1216	
企画指導担当		TEL 0974-76-1214	
種雄牛チーム		TEL 0974-76-1317	FAX 0974-76-1227
肉用牛改良肥育チーム		TEL 0974-76-1217	
肉用牛繁殖・酪農チーム		TEL 0974-76-1270	
飼料・環境チーム		TEL 0974-76-1219	
豚・鶏チーム	〒879-7111	豊後大野市三重町赤嶺2328-8	
		TEL 0974-22-0673	FAX 0974-22-0980
林業研究部	〒877-1363	日田市大字有田字佐寺原35	a15088@pref.oita.lg.jp
管理担当			
企画指導担当		TEL (代)0973-23-2146	FAX 0973-23-6769
森林チーム			
木材チーム			
林業研究部 きのかグループ	〒879-7111	豊後大野市三重町赤嶺2369	a15089@pref.oita.lg.jp
企画指導担当		TEL (代)0974-22-4236	FAX 0974-22-6850
きのかチーム			
水産研究部	〒879-2602	佐伯市上浦大字津井浦194番地6	a15090@pref.oita.lg.jp
管理担当			
漁業調査船豊洋			
企画指導担当		TEL (代)0972-32-2155	FAX 0972-32-2156
資源増殖チーム			
養殖環境チーム			
水産研究部 北部水産グループ	〒879-0608	豊後高田市呉崎3386番地	a15092@pref.oita.lg.jp
管理担当			
資源増殖チーム		TEL (代)0978-22-2405	FAX 0978-24-3061
養殖環境チーム			

表紙写真

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ① 農業研究部
県オリジナル品種 大分6号(ベリーツ) | ② 水田農業グループ
県オリジナル焼耐用大麦トヨノホシ | ③ 果樹グループ
県オリジナル品種「大分果研4号」 |
| ④ 花きグループ
生産量全国2位スイートピー | ⑤ 畜産研究部
枝肉の品質向上を図る肥育試験 | ⑥ 林業研究部
多機能木材乾燥機による木材乾燥試験 |
| ⑦ きのことグループ
乾シイタケの有望系統 | ⑧ 水産研究部
科学的ブランド魚「かほすぶり」 | ⑨ 北部水産グループ
人工種苗を用いた養殖ヒジキの収穫 |